

心が動けば 体が動く 世界最強の 歯科保健指導論

お口ボカン・口腔機能発達不全・行動変容支援を1日で学ぶ!



講師

岡崎 好秀 先生
国立モンゴル医科大学 客員教授
(元 岡山大学病院 小児歯科講師)

講師略歴・専門・所属学会

略歴:

1978年愛知学院大学歯学部卒業 同年大阪大学歯学部小児歯科を経て

1984年~2014年 岡山大学病院 小児歯科講師(歯学博士 岡山大学)

2013年4月より 国立モンゴル医学科学大学 客員教授

【専門】小児歯科・障がい児歯科・健康教育

【所属学会等】日本小児歯科学会(指導医)、日本障害者歯科学会(認定医)、日本学校歯科医会(学識アドバイザー)、他

主な著書

①世界最強の歯科保健指導 上巻・中巻・下巻 クインテッセンス出版

②口の中はふしぎがいっぱい エピソードⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ 松風

③小児歯科診療最前線! 子どもを泣かさない17の裏ワザ クインテッセンス出版

④謎解き口腔機能学クインテッセンス出版

⑤クイズで語る おもしろ防煙教育最前線 東山書房

⑥おもしろ カミカミうんち学 少年写真新聞社 他 多数

こんな人にお勧めです

- ✓ 保健発導に力を入れたい
歯科医院
- ✓ 行動変容支援を学びたい
歯科衛生士
- ✓ 管理栄養士との連携を
強化したい医院
- ✓ お口ボカンへの対応に
悩んでいる方
- ✓ 口腔機能発達不全症を
学びたい方
- ✓ 予防・健康支援型歯科医院を
目指す方

講演プログラム

第1部

動物の口は
ふしぎがいっぱい



野生動物や動物園の動物を例に、「口」と健康の深い関係を紐解きます。食欲・生存・健康をつなぐ視点から、歯科の新たな可能性を学びます。



第2部

心が動けば体が動く
世界最強の
歯科保健指導論



患者さんは、なぜ行動を変えられないのか? 歯みがき習慣や食生活指導を「やらなければならない」から「やりたくなる」へ変えるための保健指導の極意を学びます。

第3部

なぜお口ボカンが
増えるのか?
口腔機能発達不全症への対応



子どもの口腔機能低下はなぜ増えているのか。食生活との関係や、現場で活用できる対応策を最新知見を交えて解説いただきます。



日時 2027年 1月 24日 (日)
10:00~16:00

会場 タカラベルモント TB-SQUARE Osaka
〒542-0082 大阪府大阪市中央区島之内2丁目13-22

参加費(税込) 歯科医師 10,000円 その他(歯科衛生士・スタッフ等) 5,000円

定員 120名 ※定員になり次第締切となります。

お申込み 右のQRコードよりお申込みください。



POPS研究会では、保健指導ができる歯科医院の輪を広げて、
歯科から健康増進を進める活動をしています。



主催: POPS研究会 (Perpetual Oral Physical Salutogenesis)



お問い合わせ: 06-6947-7118 / pops-dc@outlook.jp